



そなえる
備

富岡 勝則

皆さんこんにちは。

桜の季節も終わり、シンボルロードの新緑がまぶしく輝いています。今年の桜は、平年より10日も早く開花したため、黒目川花まつりは葉桜かな、と心配していましたが、花冷えが続き、また、強風が吹かなかったことが幸いし、なんとか花が散る前に開催できました。4年ぶりに通常開催となった当日は天候にも恵まれ、多くの家族連れで賑わい、二日間で約4万5千人の人出があったということです。まだまだ多くの方がマスクをしての来場でしたが、コロナ前の状況に確実に戻りつつあることを感じる事ができました。

さて、次に朝霞の四季を彩るイベントは彩夏祭です。今年の彩夏祭は8月4日(金)の前夜祭から6日(日)までと日程も決まりました。去年は、近隣の花火大会が中止となるなかで、人出を考慮し、打ち上げ花火のない彩夏祭となりましたが、今年こ

そは、花火も含め、市民の皆さんとともに、盛大に彩夏祭を開催できるように、実行委員の皆さんが準備をされているところです。5月31日(水)まで協賛金を募集していますので、ぜひ、ご協力をお願いします。詳しくは下段にある協賛金のお願いの記事をご覧ください。

ところで、4月6日に「災害時における避難所利用に関する協定」を締結している、株式会社丸沼倉庫と、新たに「災害時における救援物資(トイレットレーラー)の供給に関する協定」を締結しました。これは、株式会社丸沼倉庫が所有するトイレットレーラーを、災害時や防災フェアなどのイベントの際に、市が使用させていただくというものです。私も拝見しましたが、トレーラーの中には温水洗浄便座付きの洋式水洗トイレが3室あり、そのうちの1室は車いす対応となっていて、災害時には心強い味方です。さらに、外側のデザインは丸沼芸術の森にアトリエを構える、銅版画家の入江明日香さんによるもので、デザインの中に、市のキャラクターであるぽぼたんを取り入れてくださるなど、素晴らしい描画となっています。備えあれば憂いなしといいますが、災害等で使用する日が来ないことを願い、市民の皆さんには、ぜひ、防災フェアなどのイベントの際に、ご覧いただければと思っています。

では、また。

彩夏祭 ご協賛のお願い

申・問/朝霞市民まつり実行委員会事務局 (地域づくり支援課内) ☎463-2645

朝霞市民まつり「彩夏祭」は、昭和59年に産声を上げ、今年は40回目という節目を迎えます。

記念すべき第40回開催に向け、新たなイベントの実施を検討するなど、彩夏祭を心待ちにしている皆さんの記憶に残るお祭りにできるよう、準備を進めています。今年の彩夏祭をより一層盛大に開催できるよう、ぜひ、皆さんのご協賛をよろしく願います！いただいた協賛金は、彩夏祭全体の運営に幅広く活用させていただきます。

協賛金募集期間：5月31日(水)まで

【申込方法】

①メール・郵送・FAX：申込書に必要事項を記入し、事務局へ送付してください。なお、協賛金は、申込書に記載の振込先口座へ、申込者名義でお振込みください。

②窓口：申込書に必要事項を記入し、協賛金を添えてお申し込みください。

申込先/朝霞市民まつり実行委員会事務局 〒351-8501 朝霞市本町1-1-1 地域づくり支援課内

☎463-2294 ✉tiiki_sien@city.asaka.lg.jp

【申込書配布・掲載場所】事務局窓口・各公共施設・彩夏祭ホームページ

【協賛特典】協賛金額に応じて、彩夏祭のパンフレットやホームページに文字の大きさを変えて掲載します。また、千円以上ご協賛いただいた方には抽選で謝礼品が当たります(当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます)。

そのほか、彩夏祭ホームページへのリンクや地方車への協賛者名の掲載、特別花火観覧席等の特典があります。詳しくは、右のコードをご確認いただくか、お問い合わせください。



今年の彩夏祭は8月4日(金)、5日(土)、6日(日)開催！

ひとの推移

人口 14万4,287人 (+230人) 男 7万2,620人 (+5人) 女 7万1,667人 (+225人)
世帯数 6万9,447世帯 (+364世帯) 令和5年4月1日現在 () 内は前月比